

スポーツツーリズムと 大阪都市魅力創造戦略2025



第3次大阪府スポーツ推進計画策定部会

2021年11月5日

中京大学スポーツ科学部：伊藤 央二



中京大学

CHUKYO UNIVERSITY



CHUKYO
UNIVERSITY

大阪都市魅力創造戦略2025

魅力共創都市・大阪 ～新たな時代を切り拓き、さらに前へ～

難局の先にある新たな時代を切り拓くため、住民・企業をはじめ、あらゆるステークホルダーとともに、大阪が持つ豊かな歴史・文化や人々の多様な魅力、都市のポテンシャルを生かし、チャレンジし続けることにより、大阪を元気にし、府民・市民が誇りや愛着を感じることをできる、世界に誇る魅力あふれる都市を創り上げることをめざす。

基本的な考え方

本戦略では、次の3つの基本的な考え方のもと、10のめざすべき都市像を定め各種施策を推進する。
また、本戦略に基づく各種施策について、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する視点をもって推進していく。

大阪・関西万博の
インパクトを生かした
都市魅力の創造・発信

安全・安心で
持続可能な魅力ある
都市の実現

多様な主体が連携し、
大阪全体を活性化

持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献

1	安全で安心して滞在できる 24時間おもてなし都市	大阪を訪れる人々が昼夜を問わず快適に、安全で安心して滞在できるおもてなし都市をめざす。
2	大阪ならではの 賑わいを創出する都市	大阪の人々が誇りや愛着を感じ自慢できる、大阪ならではの賑わいを創出する都市をめざす。
3	多様な楽しみ方ができる 周遊・観光都市	国内外を問わず幅広い国・地域から多彩な人々が訪れ、集い、府内各地を周遊し多様な楽しみ方ができる都市をめざす。
4	世界水準の MICE都市	IR誘致に伴う世界水準のMICE施設の整備を見据え、国内外の都市に伍する競争力を備えたMICE都市をめざす。
5	大阪が誇る 文化力を活用した魅力あふれる都市	国内外から芸術家等が集い、様々な文化芸術が交流し、新たなつながりや創造が促進されることにより、大阪の文化力や都市の魅力のさらなる向上につながる都市をめざす。
6	あらゆる人々が 文化を享受できる都市	府民・市民の自主性、創造性が発揮されることはもとより、あらゆる人々が等しく、文化芸術を鑑賞、参加、創造できるような環境が整備され、次世代へと継承されている都市をめざす。
7	世界に誇れる スポーツ推進都市	世界的なトップアスリートのパフォーマンスを「みる」機会を創出し、夢や希望、活力を生み出すとともに、スポーツの魅力を活用した様々な形のスポーツツーリズムの推進等により、世界に誇れるスポーツ推進都市をめざす。
8	健康と生きがいを創出する スポーツに親しめる都市	大阪・関西万博に向けた「10歳若返り」を見据え、年間を通じて様々なスポーツを「する」「ささえる」健康で活力のある都市をめざす。
9	大阪の成長を担う グローバル人材が活躍する都市	大阪の成長・発展につながる国内外の高度人材が育成され、活躍できる国際都市をめざす。
10	出会いが新しい価値を生む 多様性都市	外国人が安心・快適に暮らせる環境を整えることで、多様な人材や企業を惹きつけ、新しい価値を生み出す都市をめざす。



CHUKYO
UNIVERSITY

スポーツツーリズムの種類

□ アクティブ

□ イベント

□ 参加型

□ 観戦型

□ ヘリテージ

(Hinch et al., 2014)





旅行目的としてのスポーツ

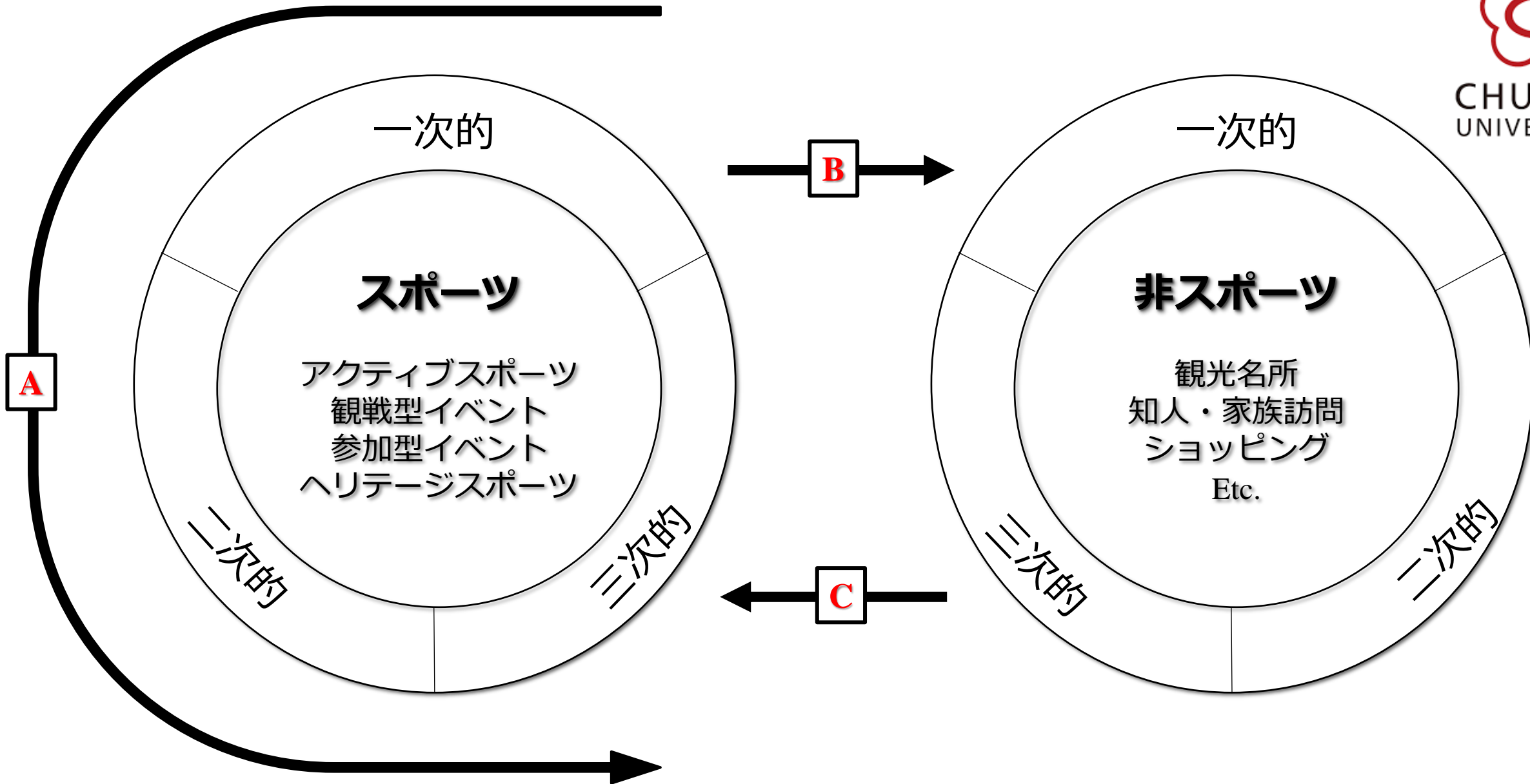
- 一次的：スポーツが**主目的**
- 二次的：スポーツが目的の中の**一つ**
- 三次的：旅行先で**偶然**スポーツに出くわす





サプリメンタル観光行動

- ほとんどの観光客は**複数**の観光行動を行う
- **サプリメンタル観光行動**：主目的の観光行動を**補完**する副次的な観光行動
- 3種類のサプリメンタル観光行動：
 - A) スポーツからスポーツへ（観戦→大阪マラソン）
 - B) スポーツから非スポーツへ（ハイキング→USJ）
 - C) 非スポーツからスポーツへ（百舌鳥古墳→観戦）





大阪都市魅力創造戦略2025

フェーズに応じた取組み推進の考え方

本戦略に基づく取組みは、新型コロナウイルスによる社会への影響に鑑み、計画期間中においてフェーズ1、フェーズ2という段階に分けて、状況に応じ推進していく。

フェーズ1：ウィズコロナ（緊急対策期）

フェーズ2：アフターコロナ（反転攻勢期）

戦略の進捗管理

- 戦略に掲げるめざす姿や10の都市像の実現に向け、各種施策を着実に推進するとともに、本戦略の進捗を管理するため、大阪府市都市魅力戦略推進会議において年度ごとに評価・検証を行う。
- 戦略の実効性や進捗度等を把握するための指標を設定し、指標全体の数値や内容、個々の施策の達成状況、社会経済情勢等を総合的に判断し、適切な状況の把握に努める。 **KPI（評価指標）は設定しない**
- 新型コロナウイルスの感染状況などの変化に対応するため、戦略の評価・検証を踏まえ、具体的な取組内容等について適宜、追加・変更等を行うとともに、必要に応じ進捗管理の手法を含め戦略を柔軟に見直す。 **柔軟な対応を行う**